

自分にておるしと

私は今までポリゴクろについて考えたことがありませんでした。ポリゴクろは、買い物に行くともらえるべんりな物と思っただけでした。お母さんはスーパーに買い物に行く時、

「あ、わすれた！」
 という言葉を私は何回も聞いたことがありましたが何をわすれたんだらう？と思っただけでした。二〇二〇年七月一日からレジゴクろが有料になりました。お母さんはレジゴクろが

有料になる前からマイバックをもっけていてレジゴクろを使わないようにしていたことがわかりました。レジゴクろが有料になったので出かける時はかならずマイバックをわすれないようにしていました。それでもちよとよ、たお店で買い物をした時マイバックをわすれてお母さんはレジゴクろをかっけていました。ポリゴクろはとっでもべんりで使いやすい物だけとたくさんすてられてたくさんゴミになることを知りました。そして、

川や海の生き物や動物たちがたべてしまつて
死んでしまつてといふこと、もやすと有害なガ
スが出るということも知りました。

アフリカのガンビアという国にすまアイサ
トという女の人はポリゴクろを一まいすて、
わがて二まい、それが十まいに、ついに百
まいに。アイサトはそのまたない道を歩かな
くな。たけれどおとなにな。てそのポリゴク
ろが大変なことにな。ていることを知ります。
ゴミの山が道い。ばいひろがり何びきものが

がとびまわりヤキはふくろをたべてしまつて
ことを知り、ポリゴクろをつまみだし、せ。け
てあら。い。ほそく切りひもにしてあんでせ
いふを作りました。ゴミだ。た物をひろ。て
きてまたないといふ人や笑。い物にする人たち
にみつからないよ。うに作りました。アイサト
のまわりにはうまくいくかわからないのに手
伝。てくれる友達がい。て、アイサトのことを
信じてくれていたんだと思いました。てまあ
が。たせいふを市場で売るとおんなが買。って

くれてアイサトのせいぶんはお金でいっぱいになつてよか。たと思ひます。

私は家で工作を作るとすぐにゴミがたくせんでます。そうになるとゴミをゴミ箱にすてて部屋をきれいにしたい気持ちになります。どんな所でもまたない所よりもきれいな所のほうが気持ちがいいです。今まではゴミだと思つてすてていた物ももしかしたらアイサトがやめたためにべつの物を作つたりリサイクルできる物があるがもしれないということが

分かりました。だからリサイクルできる物はリサイクルをしてすこしてもゴミをくらすことが出来るようにしたいです。ポリごくろが有料になつたことで日本のゴミもすくなくなつてかんまうもよくなつてくれるといいと思ひました。アイサトのために自分から何かをするといふことはとてもゆう気がいることだと思ふけど私も今の自分にできることをすこしでもやつて人にも動物たちにもすみやすくなるといいと思ひます。

ポリごくろ。一まいすてた
うがボール

セ・ス・ら書房